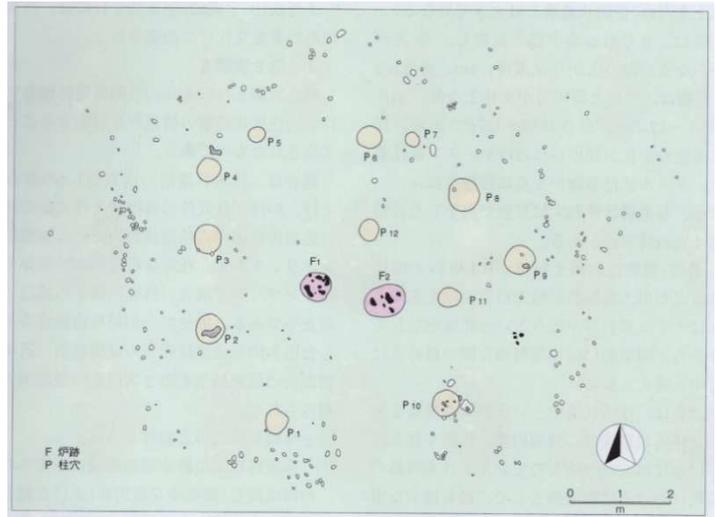


1 旧石器時代と住居状遺構

旧石器時代の人びとは、獲物を追って移動生活をしてきたとされ、洞窟や岩かげ、簡単な住居で生活していたと考えられています。旧石器時代の人々の生活の跡だと考えられる遺跡として、石器がまとまって見つかり石器製作跡と考えられる「ブロック」、こぶし大の焼けた石がまとまって見つかり調理を行った跡と推定される「礫群」などが、日本各地で発掘されています。

平成9年3月に発見された田名向原遺跡では、地表から2m50cmの深さより、大量の石器、直径10m程度の環状にめぐる円礫¹が見つかり、その内側に、石器製作の作業跡や剥片²類がまとまって確認されました。さらに、中央付近の2か所の赤い変色部が炉の跡、青黒いシミ状の円形の変質部12か所が柱の穴跡として確認されました。そして、出土した炭化木材片は、およそ21,000～20,700年前のものであることを示しました。

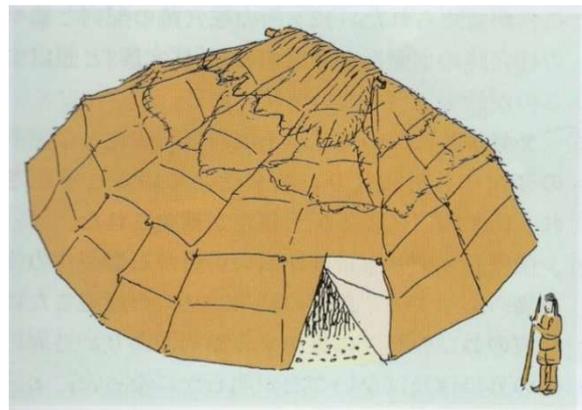
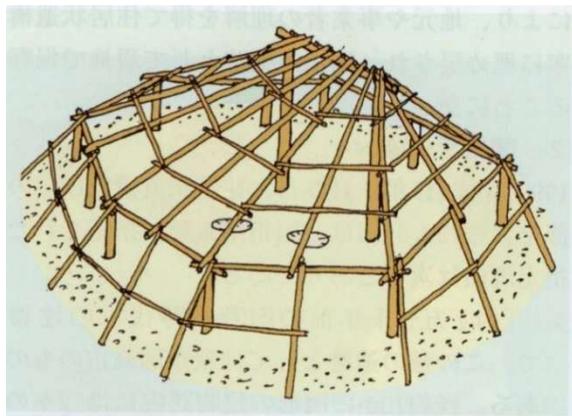
旧石器時代の遺構で、このような大量の石器・炉・柱穴・外周円礫がそろって確認された事例は他になく、この遺構が通常の石器製作跡ではない、国内では極めて珍しい住居の跡と考えられる遺構であることから、「住居状遺構」とされ、国の史跡に指定されました。田名向原遺跡は、わが国の人類の定住化の歴史を語る上で重要な遺跡として学術的に価値が高いものとされています。



住居状遺構実測図（「相模原市史 考古編」より）

2 住居状遺構の想定復元

発掘調査時の資料と遺構の分析結果をもとに、住居状遺構を想定復元しました。建物の構造は縦穴を掘らない平地式住居を想定し、柱穴のうち中央付近の2つは、各部材を支える役割と住居内の広がり確保する柱であったと考え、高い柱を設定しました。住居は狩猟で得た動物の皮革で覆われ、その皮革の裾を内側に折り返したところに、外周円礫があったと考えられます。



住居状遺構の上屋復元図（「相模原市史 考古編」より）

¹ まるみを帯びた石のこと。

² 原石を打ち欠いてつくった薄いかげらのこと。

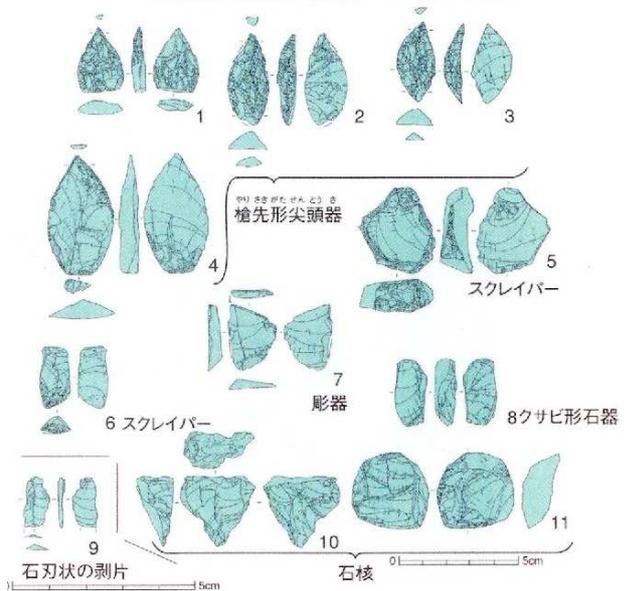
3 住居状遺構から発見されたもの

住居状遺構では遺構・遺物が良好に確認されており、環状にめぐる円礫・柱穴・炉跡の遺構と、尖頭器を主体とした約3,000点もの石器が見つかっています。石器の約8割は黒曜石です。

出土した黒曜石に対して蛍光X線による化学分析を行ったところ、分析した黒曜石の産地は、約6割が長野県の麦草峠産でした。この時代、どのような方法で黒曜石を入手したのかわかりませんが、すでに広い範囲で黒曜石の取引が行われていたことが各地の遺跡調査から確認されています。

一次調査で発見されたもの

環状にめぐる円礫		270点
炉跡（焼土ブロック含む）		2か所
柱穴		12か所
石器	尖頭器	193点
	ナイフ形石器	21点
	スクレイパー（削器・搔器）	54点
	クサビ形石器	9点
	彫器（ちょうき）	3点
	2次加工のある剥片（はくへん）	66点
	使用痕のある剥片	82点
	細石刃（さいせきじん）状剥片	5点
その他剥片類		2,516点
計		2,981点



「田名向原遺跡の石器群の評価について」白石浩之
「田名向原遺跡Ⅱ」2004.3 相模原市教育委員会を加工

住居状遺構出土の黒曜石（分析を行ったもの）の産地組成表（%）

原石採取地	長野県				神奈川県		静岡県	栃木県	風化	不明	計
	和田峠	男女倉	星ヶ塔	麦草峠	畑宿	鍛冶屋	柏峠	高原山			
	80 (5.1)	7 (0.4)	38 (2.4)	954 (61.0)	111 (7.1)	3 (0.2)	173 (11.1)	39 (2.5)	117 (7.5)	41 (26)	1,563

4 住居状遺構の役割

復元された住居状遺構は、炉を備えた大型の建物であり、多くの人が生活していたことがわかります。ここで発見された大量の石器と剥片は、建物の中で大がかりな石器づくりが行われていたことを示しています。

これらのことから、この住居状遺構は、

- (1) 石器づくりを専門に行う工房（作業場）の跡
- (2) つくった大量の尖頭器を他の人びとに流通させるためのセンターとしての役割
- (3) 河川の漁労に適応し、大量の石器を残した拠点的な住居

など、さまざまな理解ができます。いずれかの単独の役割としてだけでなく、複合した機能を担った遺構として理解することも可能でしょう。

こうした多様な生活の中で、繰り返し使えるような建物として、住居状遺構が残されたと考えられます。

※現在、住居状遺構は埋め戻されて、その上に、発掘当時のレプリカが展示されています。住居状遺構に関する説明や実際に出土した石器等は、史跡田名向原遺跡公園に隣接する旧石器ハテナ館に展示してあります。

相模原市立史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館(旧石器ハテナ館)
〒252-0245 相模原市中央区田名塩田3-23-11
☎042-777-6371